

## 2020 RACE REPORT

2021年1月6日

ドライバー名	井上 功				車両名	オートボックス小林店ARTAウィッツED			
					エントラント名	ARTAwithオートボックス小林店			
参戦シリーズ名	TOYOTA GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race 2020 グランドファイナル					参加台数	77 台		
開催場所	富士スピードウェイ				開催日	予選：12/13	決勝：12.13		
予選	路面 状況	ドライ	タイム	2.19.438	トップとの差	3.052	順位	48	位
決勝		ドライ	ベストラップ	2.18.917	トップとの ベストラップ差	2.411		44	位
累計獲得 ポイント	ポイント	西日本シリーズ 34P			シリーズ 順位	西日本シリーズ3位 位			

### ◆ 公式予選

今回のグランドファイナルは西日本シリーズ3位のシードでの出場で予備予選免除で公式予選からのスタートになりました。今回特別ルールとして公式予選と決勝レースはフロントは新品未使用タイヤを装着し決勝まで前後ローテーション禁止という特別ルールでの開催になりました。いつもは浅溝のユーズドタイヤなのでセッティングが全くわからずヨレないように普段より1キロ高いエアークラッシュで挑みました。予選では1周目勝負の予定が場所取りに失敗してしまい1周目からスローダウンしている集団はまってしまってタイヤのいいところを使うことが出来ませんでした。PITへ入り仕切り直しましたがタイム出すことが出来ず大失敗してしまいました

### ◆ 決勝レース

決勝レースは富士でのレースでは過去経験したことない48番グリッドからのスタートとなりました。予選でタイヤのエアークラッシュ失敗したので上位の選手たちに声掛けしたら低い選手が多かったのでユーズドの時と同じ低いエアークラッシュで挑みました。スタート決めることができ1コーナーまでに3台オーバーテイク壁側ギリギリのイン側から1コーナーへ飛び込みました。エアークラッシュを予選より低くしたことによりグリッドと外径が小さくなったことにより最終コーナーからの立ち上がりでパワー食われること無くパワーバンドに入れることが出来ました。最後のレースということもありクラッシュなく終始クリーンなバトルでした

### 次レース作戦とその他の情報

今回急遽ルール変更で新品タイヤを富士でテストすることが出来ず結果を出すことが出来ませんでした

来年からヤリスカップへ移行しますがウィッツでのノウハウをヤリスで生かせるよう開幕戦までにオートボリスで走り込み早くデータ取れるようにしていきます

### 店舗関係者で見に来られた方(できるだけ詳しく)

ARTA施設応援団の副団長さんとARTAキッズ応援団の団長さんが応援にきていただいてグリッドに来ていただいて予選とレース中はスタンドからARTAの旗を振っていただきました。来年6/5のヤリス開幕戦も富士へ応援に来ていただけるとのことでした

### 現状の店舗情報(展示状況やイベント案内など)

お客様とオートボリスの走行会へ同行しアドバイス。スポーツシートやスポーツ用品や高単価オイルの販売に繋げる  
今回もG7の557河崎選手とPIT隣接し、大西監督のもと2台で情報共有し予選一緒に周回しました。前日の練習走行まへにも大西監督にメンテナンスしていただき予選でもPITで指示していただき安心してレースに挑むことができました。

### 事務局へ要望

来年からヤリスカップへ移行しますのでヤリスカップカーを注文しました。来年3月納車予定とのことですので納車次第車を仕上げオートボリスでセット出し練習していきたいと思っております。ヤリスカップは開幕戦は東、西共通で6/5スーパー耐久24時間の前座レースで開催予定とのことなので6/5に合わせてラッピングも間に合わせたいと思っております。よろしくお願いたします